

令和5年度 第1回 四街道市立中央小学校 学校運営協議会 会議の記録

- ・期 日 令和5年5月12日（金）
- ・時 間 14：00～15：45
- ・会 場 四街道市立中央小学校 会議室

○出席委員 9名

○欠席委員 3名

○教育委員会 教育長 府川雅司
社会教育課

課長 荒木寿久 指導主事 千葉薫
総括支援コーディネーター 高野松男

○傍聴者 なし

《会議内容》

※進行 社会教育課長

1 はじめの言葉（社会教育課長）

ただいまの出席者は8名で、四街道市学校運営協議会規則第6条の規定により、会議は成立しましたので、これより令和5年度第1回四街道市立中央小学校学校運営協議会を開催いたします。

2 教育長挨拶

中央小学校の学校運営協議会は今年度で3年目に入ります。令和3年度からこのコミュニティ・スクール推進事業を立ち上げ、中央小学校をモデル校として実践をしていただきました。今年度はモデル校としてまとめの年ですので、1年目、2年目の成果や課題等を再度確認していただきたいと思っていますところです。学校運営協議会は地域住民の皆様の意見を学校運営に取り入れて、具体的に地域

と連携しながら学校運営に取り組み、教育活動を展開していくというのが大きなねらいで、それは保護者や地域の方の願いでもあります。是非1年間議論をする中で、忌憚のない意見をだしていただきますようよろしくお願いいたします。なお、私の今の考えとしては、今後市内に少しずつコミュニティ・スクール推進事業を広めていきたいと思っておりますので、今年度、教育委員会の中で議論を進めていく予定です。

3 委員の任命

教育長から、一人ずつ任命書を手渡す。

4 校長挨拶

本校は今年度で開校58年目となり、児童717名、職員49名でスタートしたところです。

さて一昨年より学校支援に関わる地域や保護者の方々とのより一層の連携・協働に向け、四街道市より市内で1校目となるコミュニティ・スクールの依頼を受け、学校運営協議会を設置することといたしました。

学校運営協議会の主な3つの役割として（1）「校長の作成した方針等を承認すること」（2）「学校運営について、教育委員会や校長に意見を述べるができること」（3）「教職員の任用に関して意見を述べるができること」があり、皆様にはこの3つの権限をもとに協議をしていただくこととなります。

年間を通して対話と交流をテーマに、皆様のご意見を学校運営に生かしながら、中央小の児童が本来持っている力を最大限引き出すことを推進していきたいと思えます。忌憚のないご意見を頂くことをお願いし、挨拶と致します。

5 委員自己紹介

6 会長・副会長の選出及び挨拶

○会長 渡部 洋 様 (委員からの推薦により)

○副会長 山崎英企 様 (委員からの推薦により)

会長挨拶・・・教育は素人ですが、素人なりの考えをもって進めていきたいと思っております。皆様方の忌憚のないご意見をどしどし出して頂ければ光栄です。どうぞよろしく願いいたします。

副会長挨拶・・・会長を支え、お手伝いさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

〈8分程休憩〉

※ここから会長の進行 (長)・・・会長)

7 会議の公開について

長)・・・それでは会議を再開いたします。最初に会議の公開についてお諮りします。本日は会議次第、配付された資料からも非公開とする必要はないと思われまますので、公開としたいと考えます。よろしいでしょうか？

委員・・・はい。

長)・・・本日は傍聴希望者はおられますか。

佐伯・・・おられません。

長)・・・わかりました。

それから会議録の作成の関係で、録音をしますのご承知おき願います。

8 協議

長 ・・ それでは、次第8の協議に入ります。令和5年度の学校運営について、長谷川校長先生、よろしく申し上げます。

長谷川 ・・ 年度当初、職員には、円滑な人間関係を築き、自分を向上させるために謙虚な気持ちで相手の良さを認め、相手を敬おうということを話しました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが変わり、多様性を受け入れ、より自由という空気が変わろうとしています。しかし今後子ども達が属する集団には、規則やマナーが存在し、人との繋がり是不可欠です。より良い人間関係を築くため、やはり謙虚な気持ちは大切です。中央小の子ども達にも身に着けて欲しいものと考えています。

学校経営を進めていく上で根幹になるのはこの思いです。

それでは、お手元の「学校経営グランドデザイン」をご覧ください。

(別添「学校経営グランドデザイン」について説明する。)

長 ・・ ありがとうございます。大変わかりやすく詳しく説明していただきました。

皆様、質問や意見、感想等ございますでしょうか。

米家 ・・ いつも緻密に計画されているので、このまま、子ども達がキャッチフレーズにある「わくわく登校 いきいき学習にこにこ下校」ができると良いと思います。

丹羽 ・・ 朝早くから学校にいらしている教員もいるようですが、負担が偏っているということはないですか？

長谷川 ・・ 今は陸上競技大会が控えているので、朝から陸上練習に取り組んでいるところです。その分は夏休み等の時間を使って振り替えたりしております。陸上練習に参加する子ども

以外にも、7時40分には子ども達は校舎内に入ってきますので、その子ども達の指導に当たっている職員もおります。

加瀬・・私も子ども達の見守りをしているのですが、新しい1年生は可愛く元気に挨拶してくれます。ただ、一緒に来る保護者があまり挨拶しないという印象があります。

それから、最近学校の先生方の不祥事が意外と目につきます。真面目で子どもに好かれている先生が事件を起こしている。管理責任はありますが、学校の外で行うことについてまでは、管理職の立場からすると辛いですね。

あと、やっと残業問題がいくらか進んでいますね。給料を上げるのはいいことですが、給料を上げることだけでは、残業問題は解決しません。

長谷川・・お話の中の不祥事防止については、職員の目標申告で不祥事防止についても必ず記載することになっており、それについて職員一人一人と管理職とで話し合いを行っています。また、不祥事がどこかで起きた時には、新聞記事などを用いて職員に話をするようにしています。

気の緩みや疲れが不祥事に繋がることもあると思いますので、働き方改革も含め気を付けているところです。併せて、日頃より時間を見つけて、職員といろいろな対話をするよう心がけています。

佐伯・・時間の管理につきましては、今年度は7時以降に残る場合は申請が必要としました。傾向としては、若年層は比較的早く退勤しますが、ベテラン層が遅めです。長年やってきた自分のペースが変えられない方が一定数いますので、見える化を図りながら、話をしているところです。

全体としては、この2年間で大分改善されたと思います。

- 丹羽・・私が心配しているのは、時間ではなく働き方なんですよね。仕事が面白ければストレスは溜まらないと思います。
- 長谷・・職員のそれぞれの役割ということについては、その職員の川
得意なもの・持ち味等を考えて、今年度の役割を考えました。また、一人で行うには大変というものについては、複数で担当し進めるようにしています。
- それからスクールサポートスタッフが今後配置されることになっていきますので、職員の仕事の軽減につながると思います。
- 加瀬・・45時間というところには収まっていますか？
- 佐伯・・平均すると収まってはいないです。
- 加瀬・・それで給料が一緒というのは不本意だと思うのです。楽しく残業されている方もおられるかもしれませんが、楽しいのはせいぜい2時間位ではないでしょうか。
- そこを、教頭先生・校長先生はチェックされていると思いますが。
- 河野・・自分の会社では、時間管理をしっかりと行った結果、効率や社員の意識が高まり売り上げも上がりました。学校として「このようにします。」というのをしっかり示してあげることも必要なのかなと思います。
- それと、グランドデザインのめざす教師像の中の「率先垂範」は素晴らしいと思います。先生方の姿を見て、先生になりたいという子どもが増えるのではないかと思います。
- あと、学力テストにおける状況は現在どうですか？
- 長谷・・学校全体でならずと平均と言えますが、学年によって差が川
あります。算数について言えば、低学年は具体物を操作しながらの思考が多いので、基礎基本の定着はできていますが、3年生以降になると抽象的な思考が多くなっていきま

すので、そのへんの移行はまだ十分ではないのかなと考えます。更に授業改善、基礎基本の徹底に取り組んでいこうと思います。

長
・ ・ 図書ボランティアを募集されるということですが、今のスマホ社会にあって、子ども達が本が好きになってくれると良いですね。

長谷川
・ ・ 今は映像を多く目にしますが、映像と読書の違いは想像力だと思います。私は、言葉からイメージする力は大事だと思っていて、読書をすることで、想像する力が育っていくと思います。

河野
・ ・ 読み聞かせについては、PTAの方でも保護者にボランティアさんを募集していこうかなと考えているところです。それから、先ほど算数のお話がありましたが、今の算数の学習は文章問題も多くなっており、国語ができないと算数も出来ないと思います。ですから、国語の力が上がっていけば、算数の力も上がっていくと思います。

佐伯
・ ・ 今は算数でも、自分の考えを言葉などで表現することが求められています。それから、生活の中でおつりの計算が苦手な子どもが増えています。電子マネーでの支払いが増えているのも理由の一つだと思います。買い物など、生活体験も変わってきていますので、これからはその辺りも踏まえてやっていく必要がありますね。

米家
・ ・ 読み聞かせについての話がありましたが、情報が耳から入ってくるということで賛成です。私は教育に必要なのは子ども達の五感を鍛えることだと思っています。それから、米作りの米はもち米だということを今日知ったのですが、作った米で餅つきをするなど、一年を通じて続けて行う学習で素晴らしいと思います。

- 長谷川 長
- ・・校長先生と話して、米作りは続けることになりました。
- 長谷川
- ・・代かきなどで、泥に触れるのもとても良い体験になると思います。
- 長
- ・・中央小の子ども達はほとんど裸足なので、泥を直に感じ、いいのではないかなと思っております。
- 内貴委員
- 内貴委員、今までの話で何かございますか？
- 内貴
- ・・働き方改革に関して、先生方の超過勤務については、現場を変えていくのは大変だと思いますが、職員の意識を変えていくにはどうしたら良いかというのが、校長先生のこれからの課題であると思います。その中で子ども達により良い教育をするにはどうしていくか、これが一番大切なことだと感じました。
- 山崎
- ・・昨年、市外の学校に行って、4年生の心肺蘇生法に関する学習のお手伝いをしました。その時、「命の教育の一環で行っています。」というお話を聞きました。本校でも消防体験を行っていますが、命の教育を念頭に置いてやれたら良いなあと思います。
- 長
- ・・私の田舎のほうで、保護者に小中一貫についての研修の案内をだしたところ、大変驚いていたそうです。「千葉では当たり前だよ。」と話しました。小中一貫教育の推進も頑張っていたらと思います。
- 丹羽
- ・・他のことになりますが、私が見守りで立っている所は自転車と車のスピードがすごく速い。通学路交通安全プログラムという組織があるのですが、危ない所をなくしていけるということですので、危ない所は是非あげていただきたい。私が立っている所はスピード制限の標識はないので、スピード制限の表示を出して欲しいです。

あと、見ていると信号が守れないのは意外と保護者ですね。

何か協力できることがあれば声をかけてください。

加瀬・・私も見守りをやっているのですが、危険な所には10～15分くらいでも良いので、警察の方に立っていただきたいですね。PTAと学校から警察に言って欲しいです。

河野・・警察連絡協議会に出席するので、話してみます。

長・・ありがとうございました。

それでは、校長先生からご説明いただきました、今年度の学校運営方針にご承認をいただける方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数ですので、学校運営方針を承認させていただきます。ありがとうございました。

9 報告及び意見交換

(特になし)

10 その他

千葉・・委員の報酬に関しての連絡

会長・・第2回の開催は7月10日の予定。

今年度は4回開催するが、会議とは別に、もし勉強会をしたいという希望があれば連絡を欲しい。

11 おわりの言葉（会長）

それでは、本日は貴重なご意見をいただきありがとうございました。以上をもちまして、第1回の学校運営協議会を閉会させていただきます。ありがとうございました。